



校訓：進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

# 英田っ子

学校だより 10月号

令和元年10月1日

校長 西田 素子

朝晩の風から秋の気配が感じられる今日この頃となりました。運動会では、「パワー全開 心一つに 英田っ子」のスローガンのもと、子どもたちは、それぞれの種目や応援、係活動に一生懸命取り組むことができました。大きな行事を通して、一人一人が真剣に活動したり、役割を果たしたりすることで、達成感を得て大きく成長する機会となりました。保護者の皆様には、テントの設営・片付けへのご協力、そして当日はたくさんの温かいご声援をいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

学校生活も早いもので半年が経ち、ちょうど折り返し地点を過ぎたところとなりました。10月は遠足や校外学習、マラソン大会、6年生の町体育大会等、行事も多く控えています。これらの行事や日々の授業が充実したものとなるよう、めあてをしっかりとらせて指導していきたいと思えます。これまで身に付けた力を様々な場面で発揮し「実りの秋」となるよう、ご家庭でも励ましの声かけをお願いいたします。



## 【10月の目標】

学習：「反応しながら聴こう」

→話した時に、相手やまわりの人が反応してくれると、聴いてくれたことが分かり嬉しいですね。分かった時の「はい」の返事、うなずきやあいづち、「同じです」「似ています」「別の考えです」などの反応が生まれる授業づくりを進めていきます。

生活①：「使った物と場所は元通りにしよう」

→特別教室を使った時の道具などの片付けやごみの始末、使った椅子を入れてから教室に戻るなどみんなで使う場所をいつも整頓した状態に戻すよう指導していきます。

生活②：「すみずみまできれいになるように掃除しよう」

→静かに掃除する習慣も随分定着してきました。次は、ごみの取り残しをなくす掃除へとレベルアップです。ほうきや雑巾の正しい使い方をマスターし、掃除名人をめざします。

## 続けよう！「気持ちのよい挨拶」 挑戦しよう！さらに「気持ちのよい挨拶」



英田小学校には、明るい声で元気よく挨拶できる子がたくさんいます。朝、児童玄関で登校する子どもたちを迎えていますと、自分から先に「おはようございます」と挨拶する子が多く、中には校門を入ったところから始まり、大きな声で何度も挨拶してくれる子もいます。玄関に掲示してある目標のように「目をつなげて」を意識している子もおり、素敵だなと感心しています。

9月には、6年生が企画した「こんにち輪」運動に全校で取り組んだところ、長休みや昼休みに「こんにちは」の挨拶が広がりました。

こうして子どもたちの挨拶に着目してみますと、さらに「気持ちのよい」挨拶をしてくれる子に気が付きました。それは笑顔で挨拶する子、立ち止まって挨拶する子、相手の名前を呼んで挨拶する子などです。今日の全校集会では、そんなバージョンアップした挨拶ができる子の姿や会釈というお客様などにする挨拶の仕方を紹介しました。恥ずかしいな、緊張するから苦手だなという子もいるでしょう。しかし、勉強もスポーツも、まずやってみること、そしてやり続けることが力になります。

挨拶は人と人の心をつなぐコミュニケーションの基本です。私たち大人が手本を示すことで、子どもたちの姿も変わっていくと思えます。ご家庭でもご協力のほどよろしくお願いたします。



児童玄関の掲示も、もうすぐ完成しそうです。